



令和8年4月24日
釧路開発建設部

E38 どうとうじどうしゃどう あかん くしろにし
道東自動車道（阿寒IC～釧路西IC）

開通後の交通状況をお知らせします

～物流における効果～

令和6年12月22日に開通した道東自動車道（阿寒IC～釧路西IC）の開通後（1年平均）の交通状況等について、お知らせします。

<開通後の道東自動車道の交通量>

○阿寒IC～釧路西ICの開通後（1年平均）の24時間交通量は、阿寒IC～釧路空港IC間が**約7,100台**、釧路空港IC～釧路西IC間が**約8,600台**でした。

○阿寒IC～釧路西ICの開通に伴い、釧路市から札幌市までが直結したことで、本別IC～阿寒IC間および釧路西IC～釧路別保IC間の開通後（1年平均）の24時間交通量は、開通前と比較して**約6%～16%**増加しました。

<開通に伴う効果>

○阿寒IC～釧路西ICの開通による輸送時間の短縮により、**当日出荷可能な競りの時間帯が拡大**し、商品価値の高い**新鮮な生さんまをより多く苦小牧港に出荷可能**となりました。

※1 交通状況等の詳細については、**別紙**をご参照ください。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部

道路計画課 課長 おおたに 篤嗣 電話：0154-24-7268（内線3351）

広報官 すずき 亮 電話：0154-24-7356（内線3379）

釧路開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/ks/>



- ◆ 令和6年度の道東自動車道 阿寒IC～釧路西ICの開通により、札幌と釧路が高規格道路で直結。
- ◆ 開通区間の24時間交通量（1年平均）は、**阿寒IC～釧路空港IC間が約7,100台、釧路空港IC～釧路西IC間が約8,600台**。阿寒IC～釧路西ICの開通に伴い、本別IC～阿寒IC間および釧路西IC～釧路別保ICの交通量も開通前と比較して**6～16%増加**するなど、地域間交流の活発化を後押し。
- ◆ 阿寒IC～釧路西ICの開通による輸送時間の短縮により、**当日出荷可能な競りの時間帯が拡大**し、商品価値の高い**新鮮な生さんまをより多く苫小牧港に出荷可能に**。

● 道東自動車道延伸による交通量の変化 (台/日)



資料：釧路開発建設部調べ

● 地域の声 (根室漁業協同組合)

阿寒IC～釧路西IC間の開通により、苫小牧港などの物流拠点への所要時間が短縮したことで、水揚げ当日の**7・9時の競り2回分の生さんまを安定して出荷**できるようになり、より多くの新鮮な生さんまが苫小牧港から全国へ出荷されています。

● 根室港～苫小牧港間の出荷・輸送スケジュールの変化



資料：令和3年度 全国道路・街路交通情勢調査 (国土交通省)

※4時間連続運転で30分の休憩時間を含む ※荷役作業時間等は、トラック輸送状況の実態調査 (国土交通省) より採用
※根室市内4漁業協同組合 (根室、落石、落石、歯舞、根室湾中部) のうち、根室漁業協同組合のケース